

話し方って何を学ぶの？

話し方を学んで、どんなことをするのでしょうか？

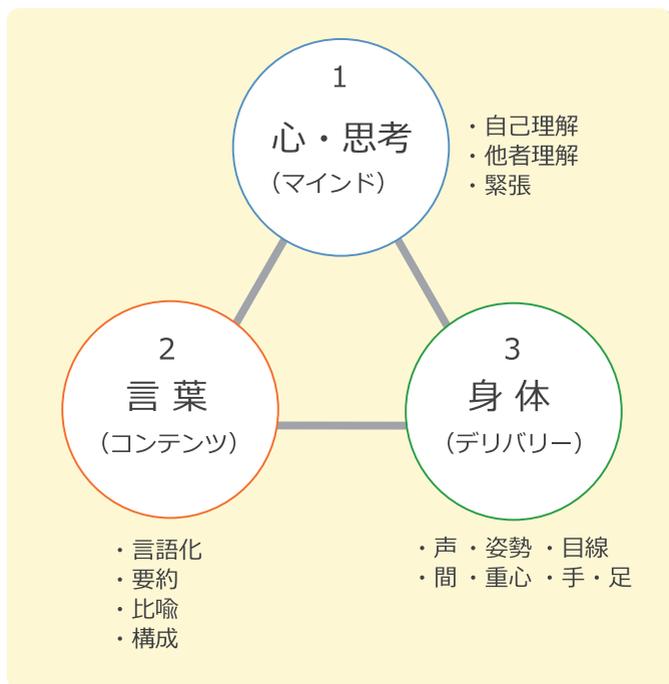
発声練習？
滑舌をよくするトレーニング？

話し方を学ぶと言われても、実際、何を学ぶのか？イメージしづらいと思います。

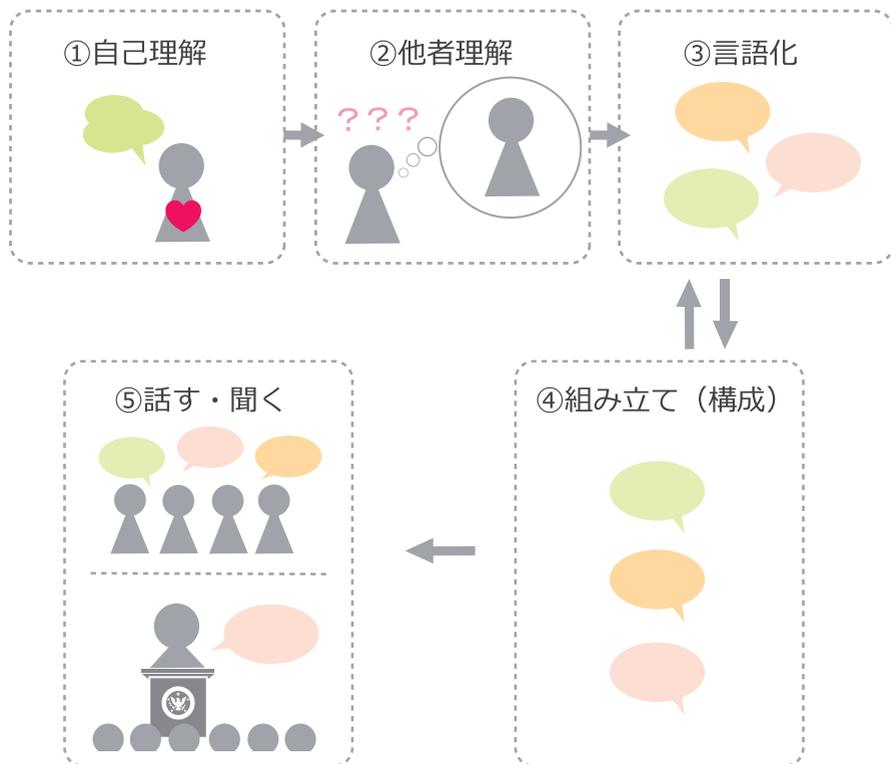
話すスキルを向上させたいと思ったら、学ぶことは3つです。



話し上手になるために磨きたい3つの要素



話し上手になるために磨きたい 5つのステップ



まず、

- ① 自分の頭や心の中を整理・理解し、
- ② 相手の頭や心の中を理解します。

そして

- ③ 伝えたいことを、相手がわかるように言語化し、
- ④ 相手が聞きたい順番に並べ、話を組み立てます。

そして

- ⑤ 心と頭と身体を使って会話やスピーチで表現します。



どんなことを学べるの？

話すことは、**運動**です。

やり方を知っただけで、できるようにはなりません。

本を読んで泳ぎ方を知ったところで、泳げるようにならないのと同じです。

正しい方法を学び、できるようになるまでトレーニングを繰り返す。

その結果、あなたは**伝わる話し方を自分のものにすることができる**のです。

そこで、話し方の学校では、ハーバード大学の授業をベースにして、各テーマに**「Think」**と**「Action」**と**「Share」**（理論と実践と共有）が設定され、理論を自分のものとして吸収できるようになっています。単なる座学というだけでなく、**“実戦経験”**を積み重ねるのが話し方の学校での学び方です。

新しい学びを得ることで、普段話す時の意識が変わる。

その変化を身体で感じ分かち合うことで、理解を深めながら繰り返す。

世界最高水準のパブリック・スピーキングをマスターすることができます。



詳しくは、YouTube をご覧ください。
他の話し方教室との違いをご理解いただけます。



YouTube 話し方の学校

検索

